

# 図書館ホームページの魅力 5

大学院博士前期課程 異言語・文化専攻 言語文化コース 三浦 知佐子

図書館利用に欠かせない蔵書検索。蔵書検索の仕方は1通りではなく、実にさまざまな検索の仕方があります。皆さんが本を検索する際、図書館のホームページを見て、主に黄色く点滅している「本学図書館の蔵書検索」を利用することが多いと思いますが、ホームの下段に「本学図書館の特徴的データベースゾーン～体系的に紹介しています～」という欄があることを知っていますか？

このデータベースゾーンを開くと「言語・地域研究」「文学」「授業対応」「隣接分野」「就職・資格取得」「環境」「貴重書」「歴史」「都道府県情報」「卒業・修了者」「図書館」の関連ごとに新たなリンクが表示されます。その中の一例を挙げてみましょう。

「世界の新聞と雑誌」には言語ごとに新聞と雑誌の題名が載っていて、しかもどのような内容の記事が主に掲載されているかという紹介付きです。読みたい雑誌を見つけたら検索画面で蔵書されている巻号数を調べて下さい。だいたい最新号なら第2閲覧室に、それ以前のは書庫に配架されています。「就職試験・資格試験データベース」を見ると、「就職試験」欄では一般教養・公務員・秘書・その他、「資格試験」欄ではTOEIC・英検はもちろん、西・仏・独・伊・中・ハンゲルといった各言語の検定や漢字検定までそれぞれ項目ごとに分かれてリスト化されているので、一目でどんな問題集があるのかがすぐにわかり、「講義概要に示された参考文献」では春学期・秋学期、学期ごとに先生から示された参考文献が講義便覧を調べ直さなくても自分の所属などから検索することができます。「あの映画・あの言葉～スクリプトで映画を学ぶために」は映画の題名が和文表記、欧文表記のどちらからでも検索でき、さらに各映画の概要まで載っているので、例えば観たことの無い映画であっても内容がわかってとても良いです。

特に皆さんにも見てもらいたいと思うのは「世界の言語と国際地域研究」です。ここを開いて見ると、日本を除く194か国の国名がアジア・中東・オセアニア・北アメリカ・中央&南アメリカ・ヨーロッパ・アフリカといった地域ごとに整理されており、今まで知らなかった国名も見つけることができるかも知れません。また、国名をクリックすると国旗(青字のリンクに限られますが)と共にその国に関連した本を検索出来るのでとても面白いと思います。図書館には大学で専攻される言語の語学関連本しか無いと思っている方、「珍しい言語を覚えたいんだ!」という学生さんは是非ここで好きな国名をクリックしてみてください。

一般的な蔵書検索において、フリーワードに単語を入力しただけでは自分の読みたい本以外の情報が検索に引っかかってしまい、関連しているのか、していないのかわからない状態のまま本を探すこともあるかと思います。しかしこの「本学図書館の特徴的データベースゾーン」では焦点を絞って検索できるので、必要な情報をすぐに見つけ出せます。尚且つ様々なリンク先が、あなたの興味の対象、そして知識を広げることでしょ。

みうら ちさこ